

平成28年度 事業報告

I 継続事業

3. 国際理解事業

① 国際化講演会

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する日本有数の人材や現地で地道に活躍する方々をお招きし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るために実施した。

＜5月30日（月） 於：ホテル三浦華園＞

ベトナム社会主義共和国の農村を中心に活躍するNGO団体「Seed to Table」代表 伊能 まゆ氏を講師に迎え、ベトナムの農村地で持続可能な農業を行うことで、現地住民の生活改善を目指す同団体の活動を伺い、開発途上国への理解を深める機会とした。

参加者数：13名

＜7月28日（木） 於：ホテル三浦華園＞

国連開発計画（UNDP）駐日代表 近藤 哲生氏を講師に迎え、「私たちが望む未来に向けて～MDGsからSDGsへ～」と題し、近藤氏ご自身のチャド共和国などでのご経験を元に「持続可能な開発目標（SDGs）」とは何か、また、SDGs実現に向け、先進国、途上国の括りを越え、我々が行うべきこととは何かをご講演いただいた。

参加者数：112名

＜11月25日（金） 於：ホテル三浦華園＞

カリフォルニア大学サンディエゴ校教授 當作 靖彦（とうさく やすひこ）氏を講師に迎え、「NIPPON3.0をめざして—ソーシャルネットワーク時代を生き抜く能力、資質、知識とは何か—」と題し、20世紀と21世紀の違いから、その変化に対応し、生き抜くために必要な能力、資質、知識についてご講演いただいた。

参加者数：78名



② シンガポールスタディツアー

＜10月25日（火）～30日（日） 6日間 於：シンガポール共和国＞

平成15年度よりスタディツアーを実施しているが、本年度はシンガポール共和国出身の滝川市CIRツアオ・フィ氏の協力を得て、初めて同国へ派遣した。滝川西高校生徒4名が参加し、多民族国家としての文化的な成り立ちや、経済発展の軌跡を学んだ。特に、外国人労働者の居住区である「ゲイランエリア」では、シンガポール経済を支える外国人労働者の現状を知り、メディアなどの情報とは異なる同国の現実に触れた。

また、一般家庭にも訪問し日常生活に触れることで生活習慣や文化を学んだほか、シンガポール国立大学では現地の学生との交流を深めた。

参加者数：6名（高校生4名、随員2名）

③ 海外派遣者帰国報告会

＜平成29年1月16日（月） 於：ホテル三浦華園＞

第26回ジュニア大使訪問団、第13回滝川西高等学校短期留学生並びにシンガポールスタディツアーの参加者による帰国報告会を行った。米国への派遣者は、それぞれが訪問先での交流から学んだ日本との文化の違いや人との繋がり、現地で披露した「よさこい」の演舞などを行った。

シンガポールへの派遣者は、多民族国家である同国で学んだ、多文化、多宗教の現状や、外国人労働者の現状を、参加者自らが感じた事を加えて報告した。

来場者数：69名（発表者：13名、来場者56名）

④ 国際理解茶話会

NGO団体「Seed to Table」代表 伊能 まゆ氏、国連開発計画（UNDP）駐日代表 近藤 哲生氏の講演会終了後、交流会を企画し様々な体験を伺う茶話会を実施した。

⑤ 外国語表示案内板等作成支援

2016たきかわ菜の花まつりの各種案内板等の多言語化支援を行い、多文化共生と外国人観光客受入環境整備の一翼を担った。

⑥ 国際理解教育支援事業

<随時>

地域振興の一環として、マチローカードの配布を行った。

<4月22日（金） 於：滝川市立江陵中学校>

滝川市立江陵中学校の依頼で、滝川市CIR3名が、2年生120名を対象に「国際理解教室」を行った。

<6月13日（月） 於：滝川高校>

滝川高校の依頼で、滝川市CIR1名による同校生徒対象「料理教室」（23名）を支援した。

<6月27日（月） 於：JICA北海道国際センター（札幌）>

JICA青年研修「ベトナム 自然環境保全」コース研修員へ当協会理事が講義（政治・行政）を行った。

<7月13日（水） 於：滝川市役所>

JICA課題別研修「コートジボワール 参加型地域開発のための地方行政強化（B）」コース研修員へ当協会事務局長が講義（日本の農業行政・計画策定について）を行った。

<7月15日（金） 於：滝川市役所>

JICA課題別研修「コートジボワール 参加型地域開発のための地方行政強化（B）」コース研修員へ当協会会長が講義（滝川市議会の活動について）を行った。

<7月15日（金） 於：JICA北海道国際センター（札幌）>

JICA課題別研修「アフリカ地域アグリビジネスの振興と農村開発（B）」コース研修員へ当協会理事が講義（政治・行政）を行った。

<8月8日（月） 於：JICA北海道国際センター（札幌）>

JICAモザンビーク国別研修「農村振興・技術セミナー」コース研修員へ当協会理事が講義（政治・行政）を行った。

<9月16日（金） 於：滝川高校>

滝川高校の依頼で、滝川市CIR1名による同校生徒対象「料理教室」（41名）を支援した。

<11月7日（月） 於：滝川高校>

滝川高校の依頼で、滝川市CIR1名による同校生徒対象「料理教室」（11名）を支援した。

<11月15日（火） 於：江部乙中学校>

滝川市立江部乙中学校の依頼で、滝川市CIR2名、当協会職員1名による全学年55名を対象にした「国際理解教室」を支援した。

<11月21日（月） 於：街なかひろばく・る・る>

街なかひろばく・る・るの依頼で、滝川市CIR2名による英語のゲーム・絵本読み聞かせ「英語で遊ぼう」を支援した。

<平成29年2月7日（火） 於：中地区児童センター>

滝川市CIR2名による小学生を対象とした「国際交流員と遊ぼう」を支援した。

⑦ ボランティア日本語教師登録・派遣

日本語に不自由を感じている外国人に、日本語を学びながら習慣・文化等を学ぶ機会を提供し

た。

⑧ ボランティア通訳登録・派遣

滝川を訪れる外国人の買い物・飲食等を含めた日常生活の支援、各種懇親会等で円滑にコミュニケーションを図るためのボランティア通訳の登録・派遣を行った。

⑨ ホストファミリー登録・斡旋

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統等を知ってもらうと共に、家庭の雰囲気を味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行った。

登録家庭数：40家庭

<7月16日(土) 於：滝川市内外>

JICA青年研修「ベトナム／自然環境保全」コース研修員15名のホームビジットを、7家庭に依頼した。

<7月30日(土) 於：滝川市内外>

JICA課題別研修「アフリカ地域 農村開発のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員9名のホームビジットを3家庭に依頼した。

<8月27日(土) 於：滝川市内外>

JICAモザンビーク国別研修「農村振興・技術セミナー」コース研修員8名のホームビジットを5家庭に依頼した。

<平成29年1月15日(日) 於：滝川市内外>

JICA青年研修「ミャンマー／地方行政」コース研修員15名のホームビジットを7家庭に依頼した。

⑩ インターンシップ生受入

<6月28日(火)、6月30日(木) 2日間 於：JICA北海道>

北海道大学農学部3年 明石 瑞恵さんを受け入れた。

<8月15日(月)～8月31日(水) 17日間 於：滝川市役所他>

北海道大学農学部4年 下山 花さんを受け入れた。

<8月15日(月)～9月2日(金) 19日間 於：滝川市役所他>

國學院大學北海道短期大学部 総合教養学科1年 安田 公朗さんを受け入れた。

<平成29年2月27日(月)～3月17日(金) 19日間 於：滝川市役所他>

國學院大學北海道短期大学部 総合教養学科1年 川邊 麻菜美さんを受け入れた。

II その他事業

1. 国際理解事業

① 語学講座

<4月～3月 於：街なかひろばく・る・る、國學院大學北海道短期大学部>

【1期=1回50分(アのみ1回25分)×16回】

ア 韓国語講座1(月曜日) 講師：高野 康夫氏 受講者数 前期：13名 後期：9名

イ 韓国語講座2(月曜日) 講師：高野 康夫氏 受講者数 前期：13名 後期：12名

ウ 韓国語講座3(月曜日) 講師：高野 康夫氏 受講者数 前期：7名 後期：8名

エ 韓国語講座4(月曜日) 講師：高野 康夫氏 受講者数 前期：9名 後期：8名

オ キッズイングリッシュ(小学1～2年生)(火曜日)

講師：田中 冬子氏 受講者数 前期：10名

カ キッズイングリッシュ(小学3～4年生)(火曜日)

- 講師：田中 冬子氏 受講者数 前期：12名
- キ キッズイングリッシュ（小学5～6年生）（火曜日）
講師：田中 冬子氏 受講者数 前期：6名
- ケ 英会話講座2（水曜日）
講師 前期：マーク・ショーセツ氏、クリストファー・ハマー氏
後期：シェイン・ブラウンエル氏、クリストファー・ハマー氏
受講者数 前期：12名 後期：12名
- コ 英会話講座3
講師：昼（火曜日）：エドウィン・ユー氏
夜（水曜日）：マリナ・ペイト氏
受講者数 昼 前期：13名 後期：11名
夜 前期：13名 後期：8名
- サ 英会話講座4
講師：昼（木曜日）エドウィン・ユー氏
夜（月曜日）前期：シェイン・ブラウンエル氏 後期：マーク・ショーセツ氏
受講者数 昼 前期：7名 後期：7名
夜 前期：7名 後期：5名
- シ 英会話講座アドバンス（水曜日）
講師 前期：ジョシュア・ビビロニ氏、クリストファー・ハマー氏
後期：マイケル・コルバート氏
受講者数 前期：5名 後期：6名
- ス 中国語（火曜日） 講師：ツァオ・ファイ氏 受講者数 前期：7名 後期：7名
※オ、カ、キの後期講座は講師体調不良により中止とした。
前期受講者合計 134名 後期受講者合計 93名 総合計227名

② 国際交流チャット・タイム

<偶数月第3水曜日 奇数月第3木曜日 於：市内飲食店>

当協会会員を対象に、英語などで自由に会話する時間を設定し、会員の語学力等の向上を図った。今年度は昼食時（偶数月）と夕食時（奇数月）に実施していたが、語学講座受講者からの要望で、11月から夕食時の開催を講座の開講していない木曜日へ変更し実施した。

5月18日（水）夕食 参加者：3名

6月15日（水）昼食 参加者：8名

8月17日（水）昼食 参加者：4名

11月17日（木）夕食 参加者：6名

12月15日（木）夕食 参加者：19名

平成29年2月15日（水）昼食 参加者：5名

合計（延べ人数） 参加者：45名

※12月15日はポットラックパーティーとして実施。

※4月、7月、9月、10月、1月は未開催。

③ 平成28年度「実用英語技能検定」試験実施事業

（公財）日本英語検定協会が年3回（各回とも1次試験、2次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施した。

第1回 1次：6月12日（日） 受験者数：66名

2次：7月10日（日） 受験者数：115名

第2回 1次：10月 9日（日） 受験者数： 49名
2次：11月 6日（日） 受験者数：166名
第3回 1次：平成29年1月22日（日） 受験者数： 50名
2次：平成29年2月19日（日） 受験者数：250名
合計 1次：165名、2次：531名

④ TIEAプレゼンテーションコンテスト2016『国際田園都市TAKIKAWAの20年後』

～私たちのみらい・^{まち}地域のみらい～

<12月10日（土） 於：マリアージュ イン ベルコ>

今年度で4回目を迎えた本事業は、学内の選考も行われるなど、年々認知度が高まってきている。本年は、中学生4チーム、高校生6チームの計10チームの応募があり、地域の課題を分析し具体的な活性化計画を提案するなどの発表であった。審査の結果、滝川高校「Team Eco Dragon」が2年連続のグランプリとなり、準グランプリは開西中学校「Dream 滝川のまちづくり」が受賞した。

参加者数：100名（発表者50名、審査員10名、一般40名）